

2019 年度 医療創生大学 学生生活満足度調査
[報告書]

1. 調査の目的

医療創生大学の教育目標である「科学的根拠(サイエンス)に基づいた術(アート)を備えた慈愛(ハート)のある医療人の創生」を達成するために、本学に籍を置く学生が大学生活で直面する諸課題を解決し、より快適なキャンパスライフを具現化するための基礎資料とするため、学生意識、生活実態等について学生生活満足度調査を行う。

2. 調査対象

2019 年 9 月 1 日現在で在籍する全学部・研究科学生 1038 名を対象とする。

3. 調査時期

2019 年 9 月 12 日～2019 年 10 月 4 日

4. 調査方法

学修支援システム「manab@ISU」を利用し Web 入力により回答

5. 調査内容

- (1) 基本項目
- (2) 本学の選択理由、満足度、期待要望
- (3) 興味関心
- (4) 課外活動
- (5) 不安・悩み

6. 調査の組織

学生生活委員会

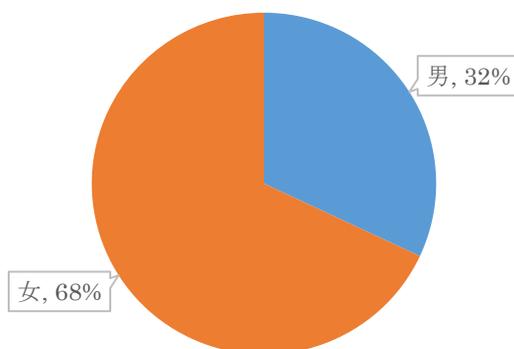
7. 回答状況

1038 名中 616 名の回答 (回答率 59%)

Q1. 性別

	回答数	在籍数	回答率
男	197	451	43.7%
女	419	587	71.4%
総計	616	1038	59.3%

Q 1 . 性別



●コメント：

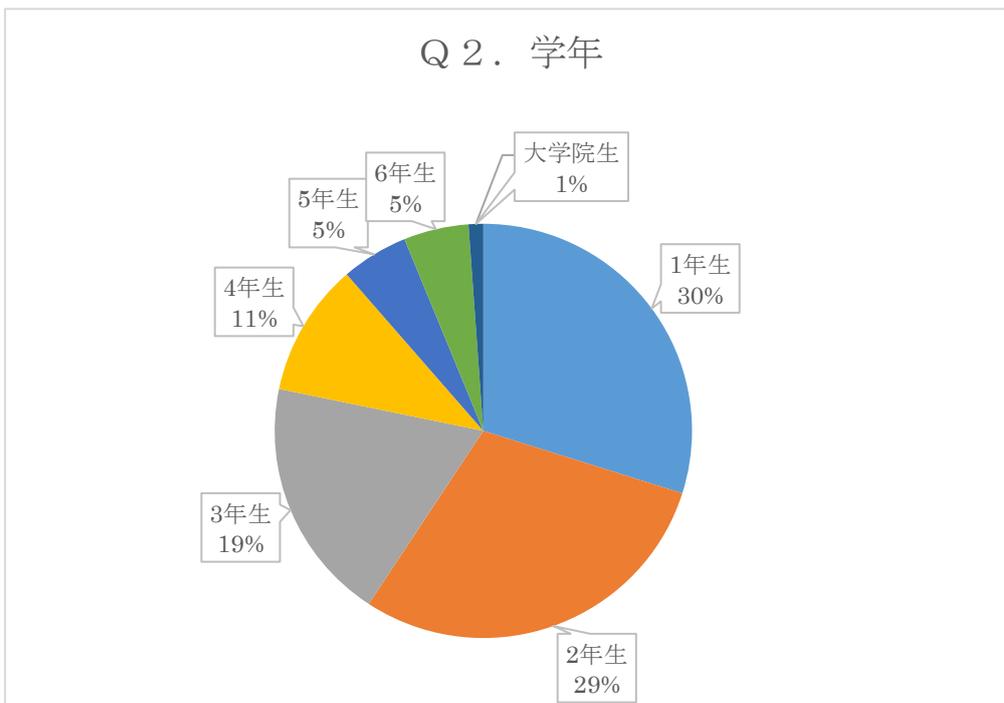
全学生 1038 名を対象に調査を実施し、616 名の回答を得られた。(回答率 59.3%)

本調査での性別における回答の性別構成は男性が 32%、女性が 68%となっている。

また、在籍学生全体から回答率でみると男性は 43.7%、女性は 71.4%となり、女性が積極的に回答していることが伺える。

Q2. 学年

	回答数	在籍数	回答率
1年生	184	245	75.1%
2年生	181	266	68.0%
3年生	117	229	51.1%
4年生	64	163	39.3%
5年生	32	50	64.0%
6年生	31	73	42.5%
大学院生	7	12	58.3%
総計	616	1038	59.3%



●コメント：

本調査での学年における回答の学年別構成は、1、2、3年生で約78%を占める。

また、在籍学生全体から回答率で見ると1、2年生および薬学部5年生、大学院生が5割を超えており、積極的に回答していることが伺える。

Q3. 本学への入学理由（全員回答・主な理由3つまで複数選択可）

合計 / 1.学びたい学問分野がある	383
合計 / 2.資格や免許取得ができる	363
合計 / 3.資格合格率が高い	91
合計 / 4.入試難度が合っている	66
合計 / 5.施設・設備が充実している	65
合計 / 6.自宅通学ができるから	228
合計 / 7.立地・環境がよい	32
合計 / 8.高校の先生の薦め	62
合計 / 9.教養教育が充実している	9
合計 / 10.総合大学(医療系総合大学)だから	12
合計 / 11.指導を受けたい教員がいる	8
合計 / 12.クラブ活動が盛んである	8
合計 / 13.就職に有利である	13
合計 / 14.初年次教育が充実している	2
合計 / 15.友人家族の評判がよい	3
合計 / 16.大学のイメージがよい	10
合計 / 17.少人数教育が充実している	15
合計 / 18.奨学金制度が充実している	29
合計 / 19.自由時間が多い	12
合計 / 20.知名度が高い	3
合計 / 21.学費が安い	24

●コメント：

「学びたい学問分野がある」「資格や免許取得ができる」への回答が多く、資格取得を目指す本学の特性を反映している。次いで「自宅通学ができるから」への回答が多く、在籍学生の半数近くがいわき市内および周辺の出身高校であることも反映している。

Q4. 学生生活で力を入れていること（全員回答・主な理由3つまで複数選択可）

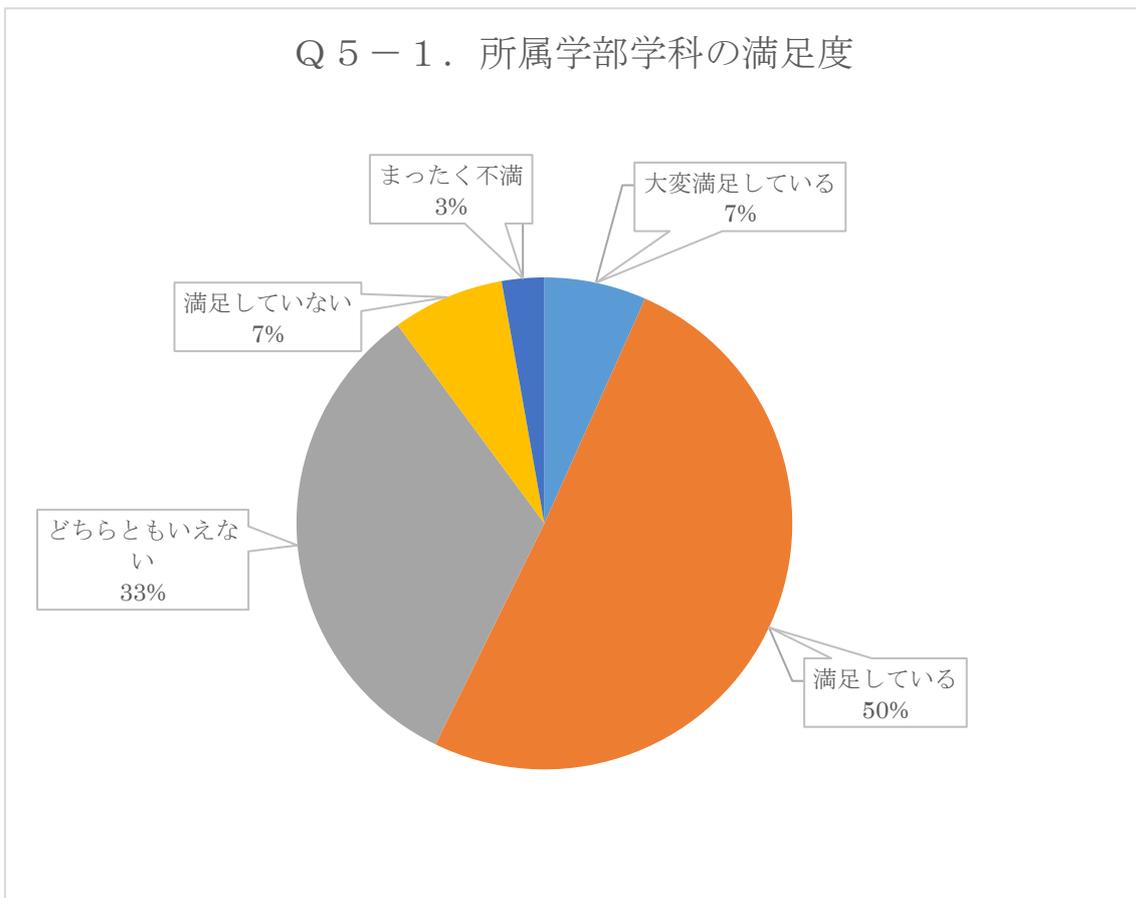
合計 / 1.専門的な勉強	453
合計 / 2.資格取得のための勉強(資格取得が在学の主たる目的 (教員免許、薬剤師等)以外の資格取得)	258
合計 / 3.友人との交流	210
合計 / 4.クラブ・サークル活動	93
合計 / 5.アルバイト	103
合計 / 6.コミュニケーションスキル	87
合計 / 7.自主性	40
合計 / 8.幅広い教養	42
合計 / 9.語学に関する勉強	4
合計 / 10.コンピュータの勉強	10
合計 / 11.教員公務員対策	9
合計 / 12.就職活動	21
合計 / 13.社会活動	6
合計 / 14.ボランティア活動	26
合計 / 15.文章作成能力	4
合計 / 16.論理的思考能力	8
合計 / 17.教員との交流	9
合計 / 18.海外留学	4

●コメント：

「専門的な勉強」「資格取得のための勉強」「友人との交流」への回答が多い。次いで「アルバイト」「クラブ・サークル活動」「コミュニケーションスキル」の順に回答が多い。

Q5-1. 所属学部学科の満足度(全員回答)

大変満足している	41
満足している	311
どちらともいえない	201
満足していない	45
まったく不満	17
総計	615



●コメント：

「大変満足している」「満足している」を合わせると、約 57%と半数以上は自身の所属する学部学科に大方満足していると回答している。

逆に「満足していない」「まったく不満」を合わせると、約 10%が大方満足していないと回答している。

Q5-2. 満足している理由

(Q5-1で1.2のいずれかを選んだ人、主な理由3つまで複数選択可)

合計 / 1.期待していたものが授業から得られる	120
合計 / 2.授業が理解できる	116
合計 / 3.授業が易しい	23
合計 / 4.授業に興味もてる	135
合計 / 5.教員が親切である	140
合計 / 6.職員が親切である	25
合計 / 7.気の合う仲間が多い	125
合計 / 8.先輩や後輩との交流の機会が多い	16
合計 / 9.その他(自由回答を以下の欄に記述すること)	0

●コメント:

「教員が親切である」「授業に興味もてる」「期待していたものが授業から得られる」が上位で、教員や授業についての評価は概ね高かった。

Q5-3. 満足していない理由

(Q5-1で3.4.5のいずれかを選んだ人、主な理由3つまで複数選択可)

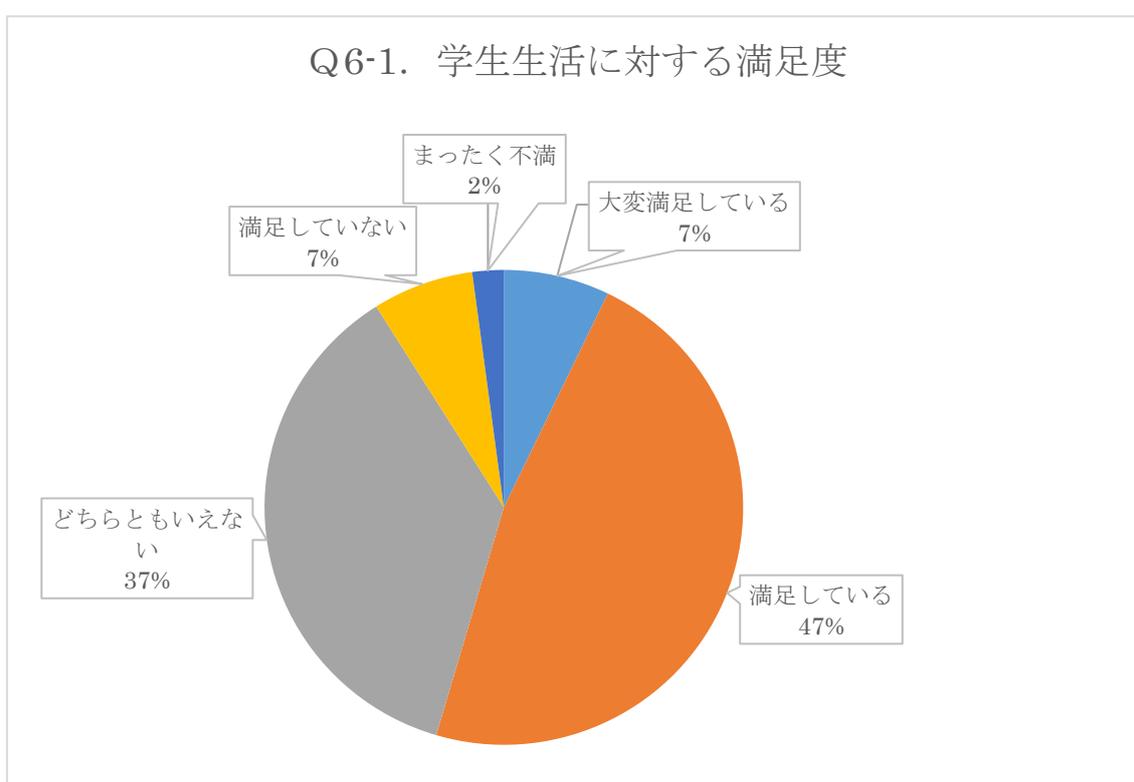
合計 / 1.期待していたものが授業から得られない	81
合計 / 2.授業が理解できない	87
合計 / 3.授業のレベルが低い	15
合計 / 4.授業に興味を持ってない	64
合計 / 5.教員が不親切である	53
合計 / 6.職員が不親切である	32
合計 / 7.気の合う仲間が少ない	37
合計 / 8.先輩や後輩との交流の機会が少ない	43
合計 / 9.その他(自由回答を以下の欄に記述すること)2	29

●コメント：

「授業が理解できない」「期待していたものが授業から得られない」「授業に興味を持ってない」が上位で、満足している理由で評価が高かった授業についての不満もあることも伺える。

Q6-1. 学生生活に対する満足度（全員回答）

大変満足している	44
満足している	291
どちらともいえない	224
満足していない	42
まったく不満	13
総計	614



●コメント：

「大変満足している」「満足している」を合わせると、約 54%と半数以上は自身の所属する学部学科に大方満足していると回答している。

逆に「満足していない」「まったく不満」を合わせると、約 9%が大方満足していないと回答している。

Q6-2. 満足している理由

(Q6-1で1.2のいずれかを選んだ人、主な理由3つまで複数選択可)

合計 / 1.自主学習に使える時間が多い	129
合計 / 2.課外活動が充実している	24
合計 / 3.友人が作りやすい	139
合計 / 4.学生生活に関する情報が得やすい	34
合計 / 5.災害時のケアが充実している	6
合計 / 6.大学まで近い	158
合計 / 7.リラックスできる機会や場所が多い	69
合計 / 8.その他(自由回答を以下の欄に記述すること)	3

●コメント：

学生生活に満足している理由として、「大学まで近い」「友人が作りやすい」「自主学習に使える時間が多い」への回答が多かった。

Q6-3. 満足していない理由

(Q6-1で3.4.5のいずれかを選んだ人、主な理由3つまで複数選択可)

合計 / 1.自由時間が少ない	109
合計 / 2.課外活動の時間がとれない	26
合計 / 3.友人が少ない	39
合計 / 4.生活費が足りない	46
合計 / 5.アルバイトの求人が少ない	14
合計 / 6.大学まで遠い	57
合計 / 7.リラックスできる機会や場所が少ない	133
合計 / 8.その他(自由回答を以下の欄に記述すること)2	36

●コメント：

学生生活に満足していない理由として、「リラックスできる機会や場所が少ない」「自由時間が少ない」への回答が多かった。

Q7. 本学の教育内容・方法に対する期待要望（全員回答・主な理由3つまで複数選択可）

合計 / 1.資格取得制度の充実	279
合計 / 2.多様な科目選択	181
合計 / 3.よくわかるシラバス	175
合計 / 4.単位認定制度の拡大	132
合計 / 5.専門教育カリキュラム	107
合計 / 6.少人数授業の徹底	86
合計 / 7.オフィスアワー制度の充実	40
合計 / 8.教養科目の充実	43
合計 / 9.セメスター制度	4
合計 / 10.転学部などを容易に	31

●コメント：

「資格取得制度の充実」「多様な科目選択」「よくわかるシラバス」への回答が多かった。

Q8. 本学の施設・サービスに対する期待要望（全員回答・主な理由3つまで複数選択可）

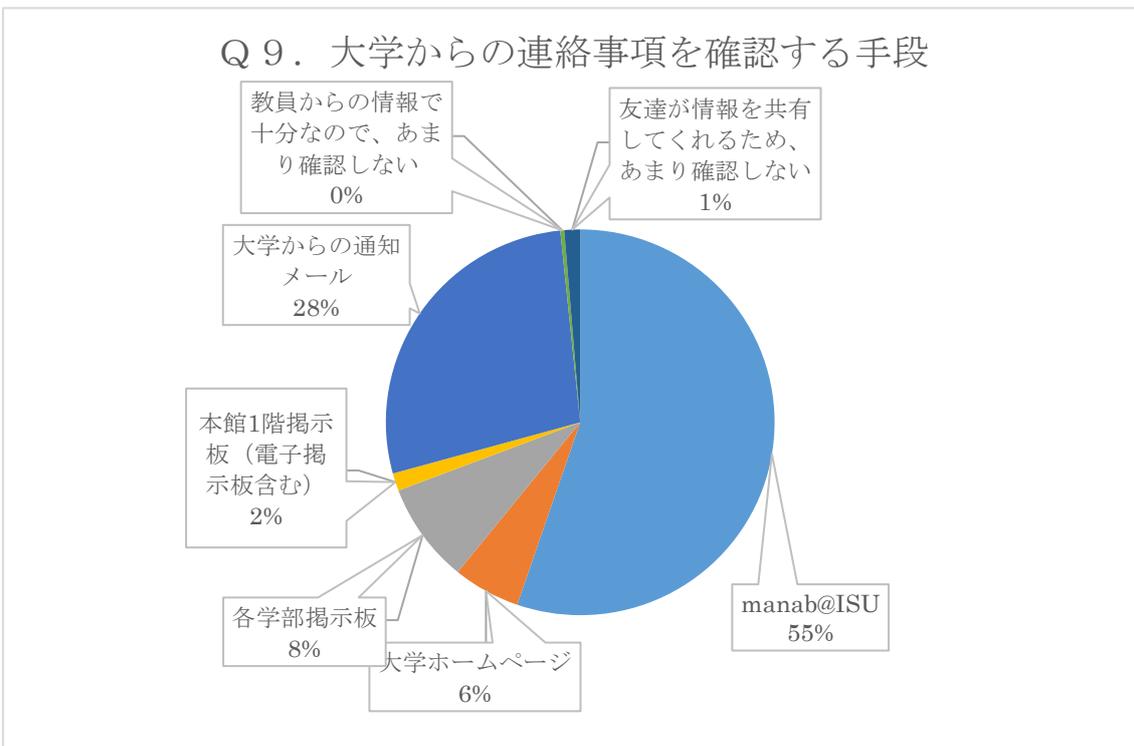
合計 / 1.学生食堂の充実	210
合計 / 2.書籍販売サービスの充実	175
合計 / 3.売店(無人コンビニ)の充実	311
合計 / 4.くつろげる場所の充実	183
合計 / 5.図書館・学習センター等の学修環境の充実	187
合計 / 6.スポーツ施設・設備の充実	62
合計 / 7.進路指導の充実	41
合計 / 8.事務局窓口対応の充実	37
合計 / 9.インターンシップ制度の充実	33
合計 / 10.トイレ・化粧室の充実	63
合計 / 11.情報関連設備(コンピュータ・プリンタ等)の充実	62
合計 / 12.バリアフリーの充実	13
合計 / 13 自習室・自習スペースの充実	204

●コメント：

「売店(無人コンビニ)の充実」「学生食堂の充実」「図書館・学習センター等の学修環境の充実」「くつろげる場所の充実」への改善を求める回答が多かった。

Q9. 大学からの連絡事項を確認する手段（全員回答）

manab@ISU	336
大学ホームページ	34
各学部掲示板	51
本館 1 階掲示板(電子掲示板含む)	9
大学からの通知メール	168
教員からの情報で十分なので、あまり確認しない	2
友達が情報を共有してくれるため、あまり確認しない	8
総計	608



●コメント：

「manab@ISU」が55%と最も多く、次いで「大学からの通知メール」が28%と、合わせて83%を占めた。掲示物等はほとんど参照されていないことが見受けられる。

Q10. 現在最も興味関心があること

(全員回答・主な理由3つまで複数選択可)

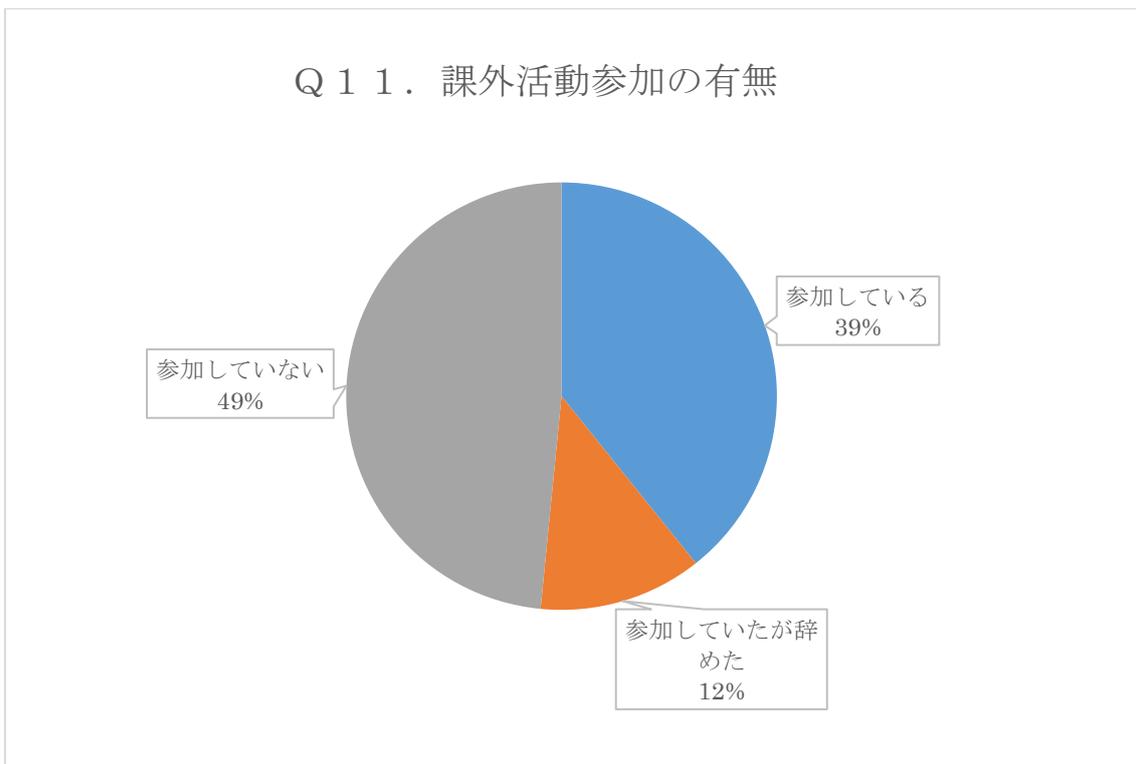
合計 / 1.資格取得 (英検等、資格取得が在学の主たる目的(教員免許、薬剤師等)以外の資格)	208
合計 / 2.大学の勉強	327
合計 / 3.アルバイト	124
合計 / 4.友人との交際	143
合計 / 5.委員会・部活動	36
合計 / 6.就職活動	46
合計 / 7.恋愛	54
合計 / 8.美容・ファッション	93
合計 / 9.パソコン	30
合計 / 10.ボランティア	28
合計 / 11.スポーツ	49
合計 / 12.旅行	72
合計 / 13.留学	18
合計 / 14.車・バイク	28
合計 / 15.健康	41
合計 / 16.大学院進学	5
合計 / 17.宗教活動	0
合計 / 18.ゲーム	89

●コメント：

「大学の勉強」、「資格取得」が上位を占めており、将来の進路につながる事項に関心が高い。一方、「委員会・部活動」、「ボランティア」などの課外活動にはあまり関心がない。

Q11. 課外活動参加の有無（全員回答）

参加している	240
参加していたが辞めた	75
参加していない	296
総計	611

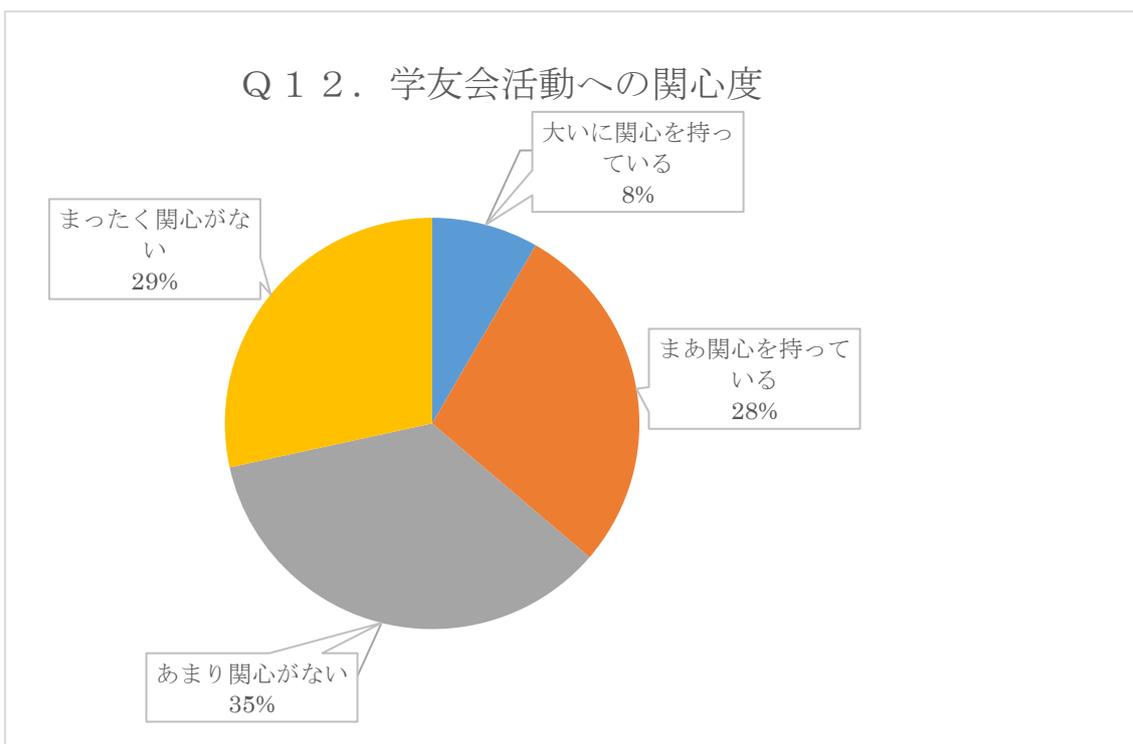


●コメント：

Q10ではあまり関心のなかった課外活動への参加であるが、全体のおよそ半数が関わりを持っていると回答した。課外活動に関わってはいるが、自らの行動の中心になるような深い関わり方ではないということの現れともとれる。

Q12. 学友会活動への関心度（全員回答）

大いに興味を持っている	51
まあ興味を持っている	171
あまり興味がない	216
まったく興味がない	174
総計	612

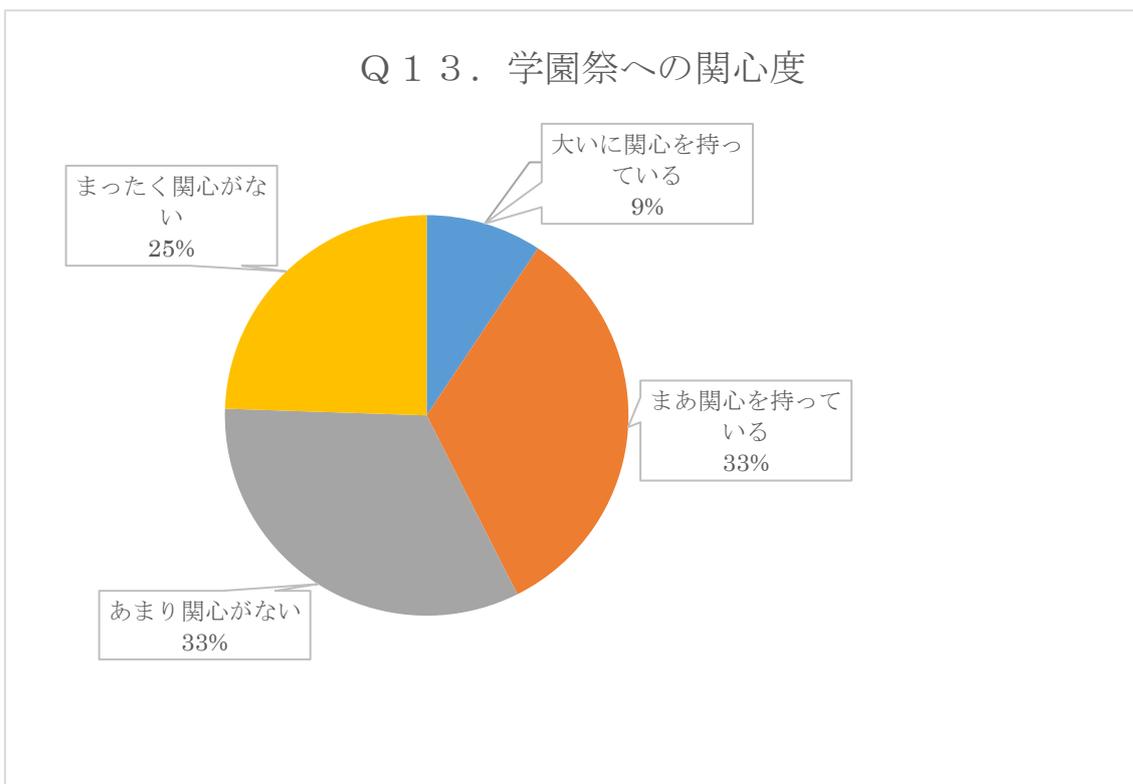


●コメント：

「大いに興味を持っている」、「まあ、興味を持っている」を合わせると36%ほどであり、大半の学生が学友会活動に関心がないことが見て取れる。

Q13. 学園祭への関心度（全員回答）

大いに関心を持っている	57
まあ関心を持っている	204
あまり関心がない	202
まったく関心がない	150
総計	613

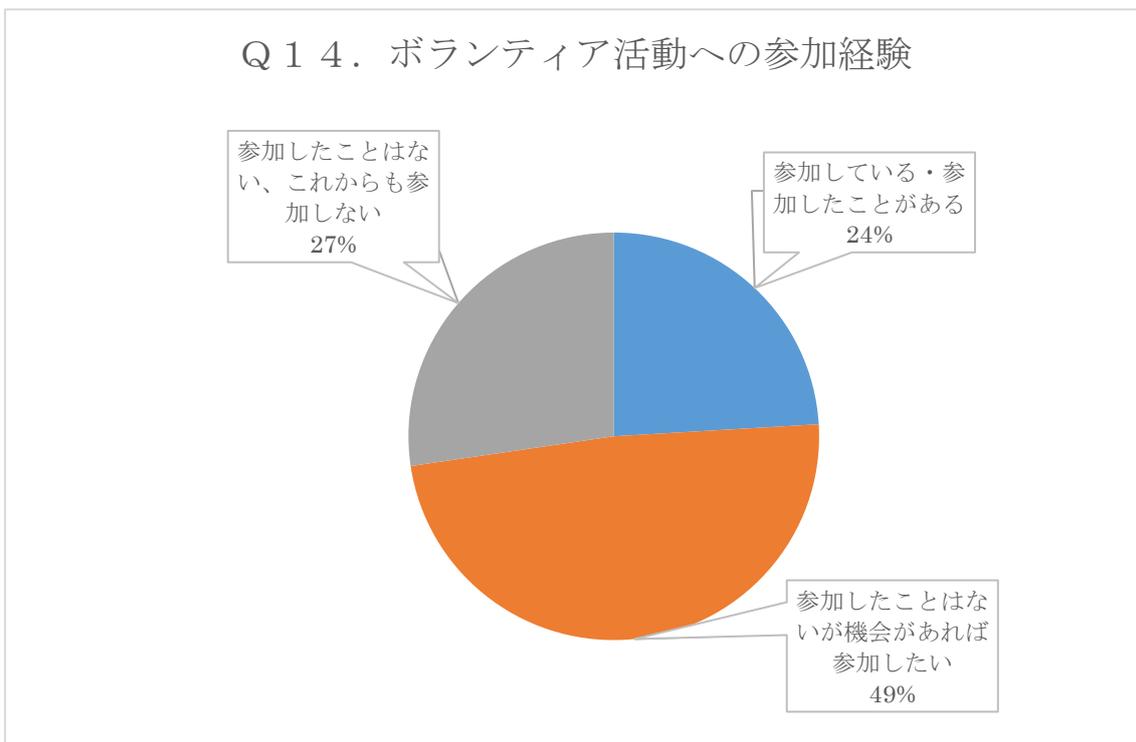


●コメント：

「大いに関心を持っている」、「まあ、関心を持っている」を合わせると42%ほどであり、Q12 学友会活動の関心度とほぼ同じ結果であった。

Q14. ボランティア活動への参加経験（全員回答）

参加している・参加したことがある	147
参加したことはないが機会があれば参加したい	297
参加したことはない、これからも参加しない	167
総計	611

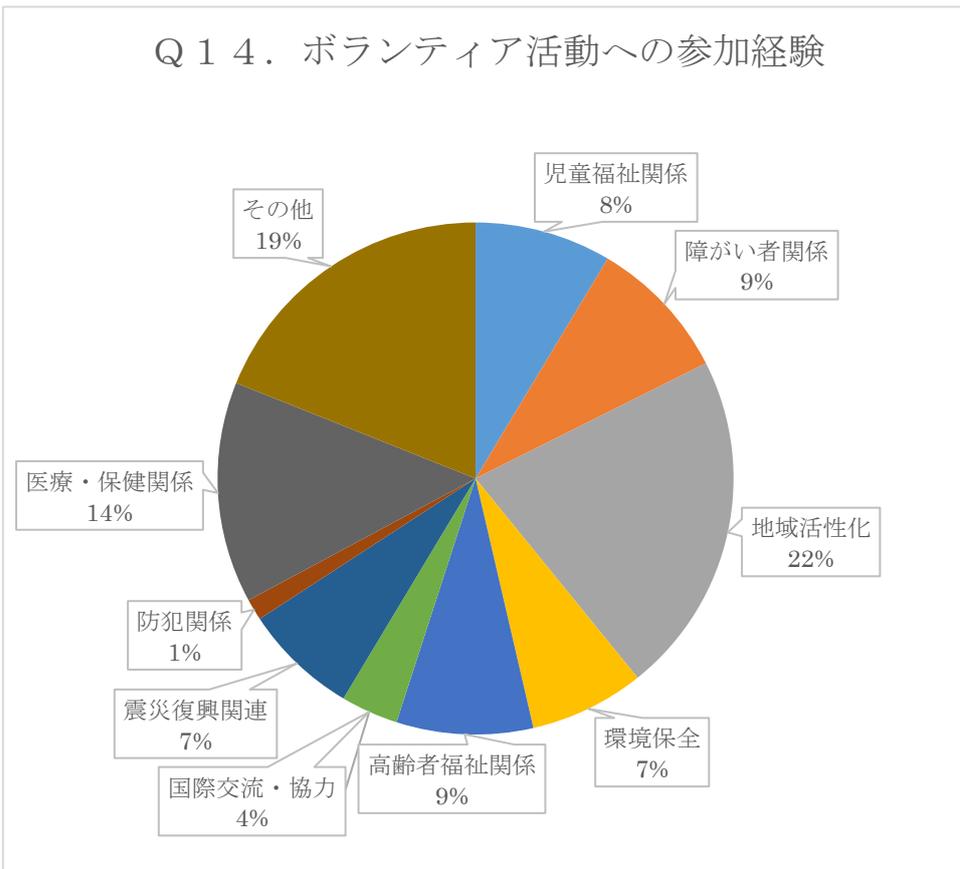


●コメント：

「参加したことはないが機会があれば参加したい」と回答した者が約半数であった。具体的な参加行動につなげたいという意志を持った学生が少なくないことが見て取れる。活動参加の機会を創生することが必要であろう。

Q15. 参加したボランティア活動（該当者のみ・主な活動3つまで複数選択可）

児童福祉関係	19
障がい者関係	20
地域活性化	48
環境保全	16
高齢者福祉関係	19
国際交流・協力	8
震災復興関連	16
防犯関係	3
医療・保健関係	31
その他	42
総計	222

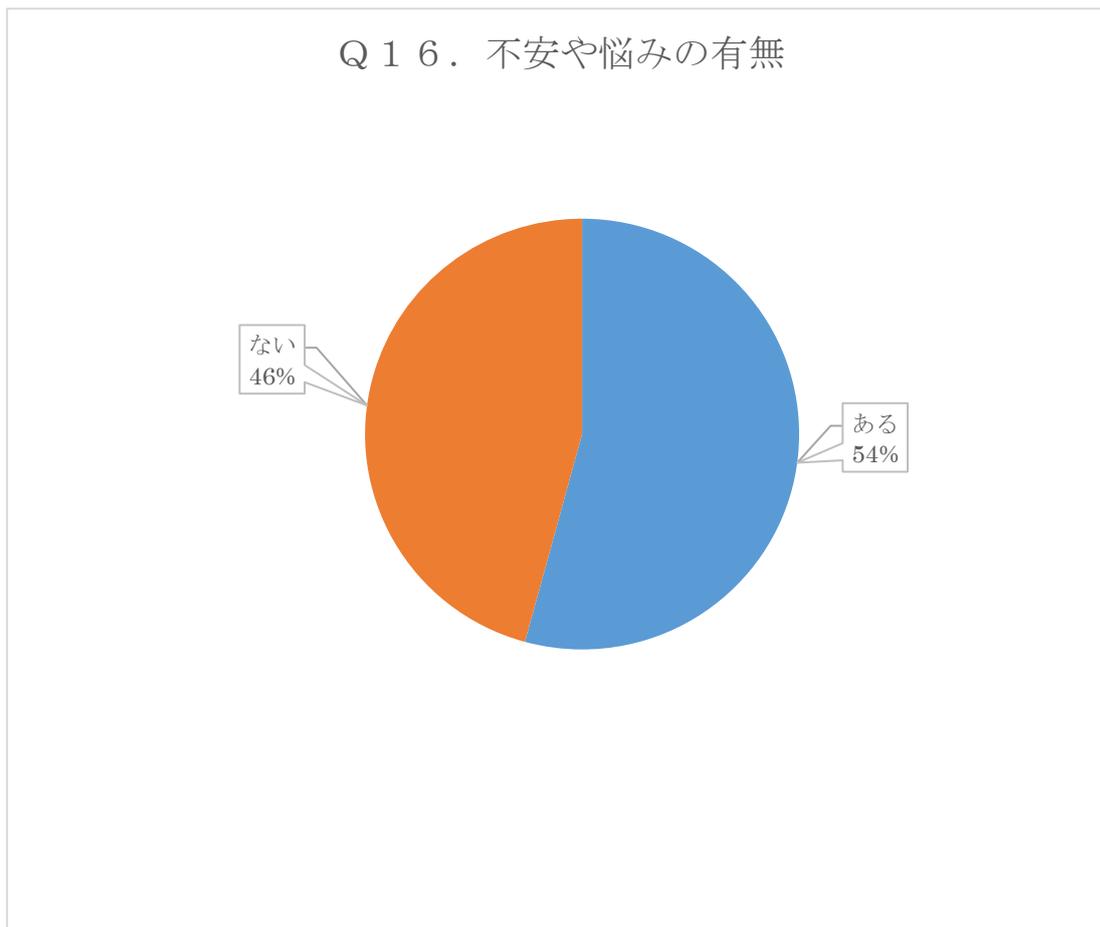


●コメント：

Q14で実際に参加した学生への問いであるが、参加したボランティア活動は多岐にわたっている。その中でも「地域活性化」、「医療・保健関係」に参加した学生が多かった。

Q16. 不安や悩みの有無（全員回答）

ある	332
ない	280
総計	612



●コメント：

不安や悩みを抱えている学生が全体の半数以上を占めていた。

Q17. 不安や悩みの内容（該当者のみ）

合計 / 1.就職や将来の不安	235
合計 / 2.勉学上の問題	233
合計 / 3.自分の性格	76
合計 / 4.友人等との人間関係	65
合計 / 5.経済問題	58
合計 / 6.アルバイトや仕事の問題	26
合計 / 7.クラブやサークル活動の問題	15
合計 / 8.進級・卒業の単位不足	62
合計 / 9.異性や性の問題	12
合計 / 10.家族や家庭内の問題	18
合計 / 11.健康上の問題	25

●コメント：

Q16 で不安や悩みを抱えている学生の内容を見ると「就職や将来の不安」、「勉学上の問題」が大半を占めていた。一方、異性や性、クラブやサークル活動についてはあまり問題とされていないことが見て取れる。

Q18. 不安や悩みの相談相手（自由回答）

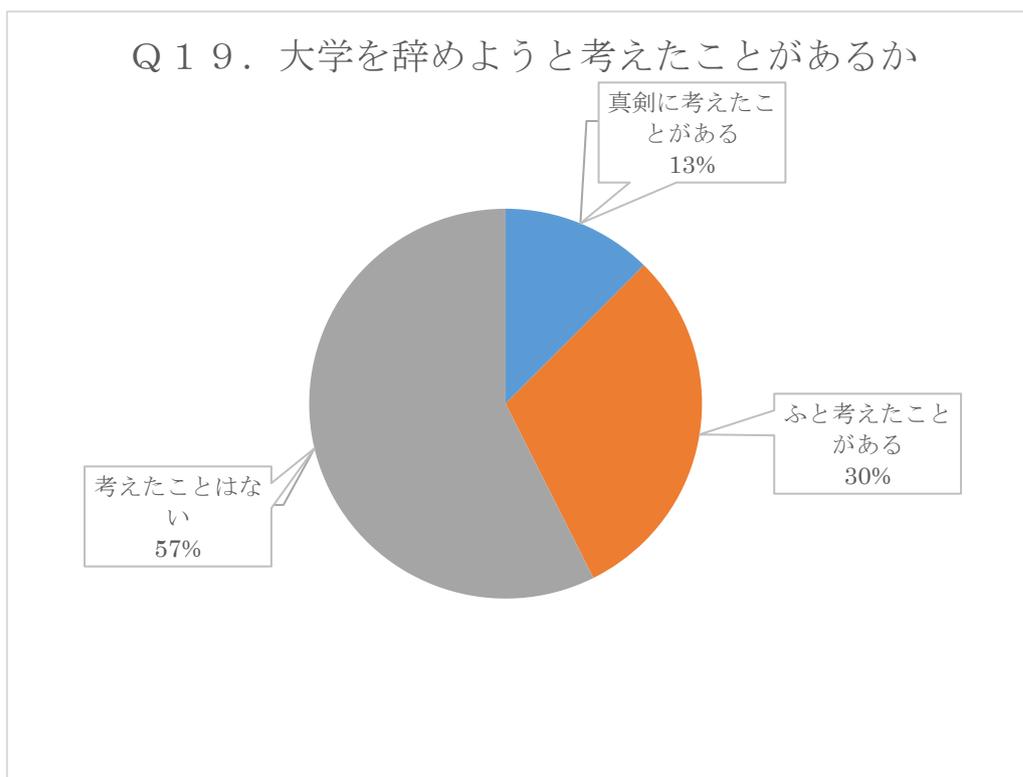
- ・友達 ・友人、家族 ・母親 ・友人 ・友達、母親
- ・ほとんどいない ・誰かに相談するより一人で抱え込んでしまうことの方が多い。
- ・友人 ・母、友人 ・家族、恋人 ・ゼミの先生、友人
- ・親 ・家族、教員 ・友達 ・母親

●コメント：

回答数自体が少ないため参考程度となるが、友人、家族、母親、恋人、ゼミ教員が相談相手として上がった。なかには「ほとんどいない」や「誰かに相談するより一人で抱え込んでしまうことの方が多い。」との回答もあった。

Q19. 大学を辞めようと思ったことがあるか（全員回答）

真剣に考えたことがある	75
ふと考えたことがある	182
考えたことはない	346
総計	603



●コメント：

6割近くの学生は大学を辞めることを考えたことはないと答えているが、4割以上の学生は辞めることを考えたことがあると回答している。

Q20. 大学を辞めようと考えた理由（該当者のみ・あてはまるものすべて選択可）

合計 / 1.学業問題	193
合計 / 2.進路変更のため	45
合計 / 3.経済的な問題	71
合計 / 4.家庭の問題	25
合計 / 5.健康問題	21
合計 / 6.人間関係	44

●コメント：

大学を辞めようと考えた理由として「学業問題」がトップにあげられていた。Q19の回答と考え合わせると、大学を辞めようとする学生のほとんどが、この理由をあげていることが推察できる。